

第 2 回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立市岡高等学校
校長名	辻本 利勝

開催日時	令和 5 年 11 月 13 日(月)16:00~
開催場所	大阪府立市岡高等学校 2 階 会議室
出席者(委員)	深野康久会長、岸野圭吾委員、中田昌彦委員、 木村幹彦委員、中山貴詞委員、前川勝則委員
出席者(学校)	辻本利勝校長、島和広教頭、河村未来首席、柴田卓首席、島田浩史教諭、 森谷晃子教諭、百瀬玲七教諭
協議資料	・ 令和 6 年度使用教科書(選定・採択)一覧表 ・ 令和 6 年度 大阪府立市岡高等学校 普通科単位制 教育課程実施計画 ・ スクール・ポリシー案 提出用紙 ・ 進路に関する報告 ・ 78 期生 1 年入学時アンケート調査 ・ 令和 5 年度 第 2 回 授業アンケートについて ・ R5 年度 学校教育自己診断
議題等	
(1) 学校長あいさつ (2) 確認・報告事項 ① 「教員の授業とその他の教育活動に関する意見書」について ② 「令和 6 年度使用教科書選定」について(報告) ③ 令和 6 年度教育課程について ④ スクールポリシーについて ⑤ 今年度の学校経営と各種取組みの進捗状況等について ・ 3 年生(令和 5 年度卒業予定生)進路状況について ・ 「学校経営計画および学校評価」について ⑥ 78 期生入学時アンケート調査結果 ⑦ 令和 5 年度 第 1 回授業アンケート結果及び第 2 回実施について ⑧ 学校教育自己診断実施について (3) 協議 ・ 令和 6 年度共通テスト「数学 C」の対策について ・ 生徒の集団行動について	

協議内容・承認事項等(意見の概要)

(2)確認・報告事項

①「教員の授業とその他の教育活動に関する意見書」について

- ・特になし

②「令和 6 年度使用教科書選定」について(報告)

③ 令和 6 年度教育課程について

- ・来年の共通テストから数学 C が出題される為、78 期理系学生に向けて新たに「数学 C」という科目を設けた。
- ・入試に対応出来るように、「(学)数学演習ⅡBC (標準)」「(学)数学演習ⅡBC (発展)」の 2 科目を新設。
- ・共通テストで情報が出題されるようになることに合わせて、「(学)情報処理演習」の科目において、共通テスト対策も行う。

④ スクールポリシーについて

- ・卒業時までにはどういう生徒を育成するかに関するグラデュエーション・ポリシーについては、生徒が自身の可能性を信じて伸ばすことを単位制の中で実現出来るに、またクラブ等にも力を発揮出来るようにと設定。

⑤ 今年度の学校経営と各種取組みの進捗状況等について

3 年生(令和 5 年度卒業予定生)進路状況について

- ・76 期生の指定校制推薦入試受験者に関しては 14 名おり、昨年度の 15 名や一昨年度の 17 名とほぼ変わらない数値になっている。現段階で一部可否が発表されているところもある。
- ・国公立大学の総合型選抜・学校推薦型選抜出願者は、現役生のみで計 26 名おり、これは夏休み明けに国公立志望者を集めて説明を行ったうえでの数値である。
- ・今年度は、公務員志望の学生はいなかった。
- ・77 期生については、現段階で 100 人弱が国公立大学志望している。今後は関関同立志望者の決起集会も行っていく予定である。
- ・78 期については、模試等の事後指導の徹底に加え、夏期に勉強合宿を実施。
- ・例年通り、「最後まで粘る指導」を実践。

「学校経営計画および学校評価」について

- ・学力を育む為の取り組みとして、全普通教室の前側に遮光カーテンを設置して見づらさを回避したり、黒板をホワイトボードに変えたりということを行ってきた。
- ・課題は Chromebook の活用を進めることであり、現在は Chromebook で Classroom を用いて授業

や学級における指示を行っている。Classroom の使い方については、6 月に活用研修を実施。

- ・夏休みに 1,2 年生合わせて 79 名が「市岡アカデミア」と称して一泊 2 日で行われた勉強合宿に参加。
- ・校長から全教員へのやり取りをメールで実施。
- ・経営会議は現段階で 21 回実施している。
- ・ハラスメント対応委員会の設置や国際交流委員会の再始動。
- ・内規の精選を実施や多方面にわたったデータの整理や見直しを実施。
- ・学校ホームページでのブログの定期更新。
- ・楽メ(欠席連絡サービス)の導入を開始。以前は電話で欠席連絡していたが、アプリで出来るように。その為、朝の電話当番の負担が軽減。
- ・職員朝礼を 1 回のみにし、不参加者は職員室の連絡掲示板を各自で見て確認するシステムに。
- ・教員 1 人当たりの在校時間は平均 32.3 時間となっている一方で、過労死ラインとされる 80 時間を超える教員も存在。
- ・オープンスクールは第 3 回まで実施済み。第 1 回目は 600 人を超える参加があったものの、第 2 回では 300 人ほどになっており、第 3 回も昨年度より参加人数が少し減っている。参加しても自由に校内を散策している人が多く、授業体験や部活動体験を目当てに参加する人が少なくなっている。理由としては、新型コロナウイルス感染症による社会的影響を受けて子どもが積極的に挑むということが減っているということが挙げられる。
- ・来年度新入学生の募集定員は、今年度と同じ 280 人であり、7 クラス構成。
- ・クラブや個人の活動について、かるた部が全国大会に出場する他、海遊館・南港野鳥園での活動、ロボットアイデアコンテスト全国大会出場が挙げられる。

⑥ 78 期生入学時アンケート調査結果

- ・オープンスクールへの参加について、最も参加率が高かったのは授業体験を実施した第 2 回であり、次いでクラブ体験を実施した第 3 回への参加率が高かった。
- ・学校説明会については、当アンケートの結果を踏まえ、今年度は大阪府公立学校進学フェア、五ツ木の進学相談会、港区高校説明会の 3 つに絞って参加した。また、住之江区進学説明会については、第 1 回オープンスクールと日程が重複していた為パンフレット配布のみで参加。
- ・志望校を決めるうえで参考にしたものとして、オープンスクールが最も多く挙がっている状態である。今後は、項目の中に「最寄り駅」も追加する予定。
- ・市岡高校以外に進学を考えた学校としては、よく似ている今宮高校が最も多く挙がっていた。

⑦ 令和 5 年度 第 1 回授業アンケート結果及び第 2 回実施について

- ・第 1 回アンケート結果の平均は、4 が満点のうち 3.36 であった。
- ・第 2 回授業アンケートは、12 月 14 日に、Google フォームを用いて実施予定。

⑧ 学校教育自己診断実施について

- ・令和 5 年度学校教育自己診断については、生徒、保護者、教職員を対象に実施し、生徒には Google フォームを用いて 12 月 11 日に実施予定。集計結果は、次回学校運営協議会時にて提示。
- ・教職員用質問項目に、ICT 関係の項目を追加。

(3)協議

[令和 6 年度共通テスト「数学 C」の対策について]

- ・「数学 C」の対策として、教育課程に「数学 C」、「(学)数学演習ⅡBC(標準)」、「(学)数学演習ⅡBC(発展)」を新設など、各種取り組みについての進捗状況について承認。

[生徒の集団行動について]

- ・新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言期間を経験した現生徒の集団行動(含むクラブ活動等)の実態について検証をしてはどうか。

次回開催：2024 年 2 月 6 日(火) 16:00-